

東京新聞杯争奪
第46回東京都小学生バレーボール選手権大会
東京都大会競技要項

主催：公益財団法人東京都バレーボール協会／東京都小学生バレーボール連盟／東京新聞

後援：東京都教育委員会（予定）

協賛：東洋水産株式会社／株式会社ミカサ／株式会社 TRES
株式会社プロフォートサニー／株式会社コントリビュート

主管：東京都小学生バレーボール連盟 東京新聞杯実行委員会

1. 大会の趣旨

- ① 教育的な環境のもと、バレーボールを通して児童相互の親睦・交流をはかる。
- ② バレーボールによって小学生の体力向上に努め、心身ともに健全な体づくりをする。
- ③ 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

2. 開催期間

令和7年10月19日（日）・10月26日（日）・11月3日（月）

3. 会場

- 10月19日（日）
小石川淑徳学園中学校・高等学校 女子（2面）
英明フロンティア中学校・高等学校 女子（2面）男子（1面）
東京立正中学・高等学校 男子（1面）
- 10月26日（日）
都立高島高等学校 混合（2面）
- 11月 3日（月）
板橋区立小豆沢体育館 男子・女子・混合（2面）

3. 参加資格

- ① 令和7年9月1日現在、都内及び近隣県の国・公・私立の小学校及び各種学校に在籍し、平成25年4月2日以降に生まれた児童であること。
- ② 令和7年9月1日までに、公益財団法人日本バレーボール協会の個人登録規程に基づき、選手登録を済ませていること。
- ③ 東京都小学生バレーボール連盟各支部予選の結果、各支部長の推薦したチームであること。
- ④ ③に相当するチームが都大会に出場する場合、登録された同一団体に限り再エントリーすることができる。

4. チーム編成

- ① チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名（内1名以上は成人であること）、選手14名以内

とする。

- ② 東京都大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できる。
選手については、同一団体内で参加資格を満たしているものであれば、支部大会時と違う選手に交代してもよい。ただし、同一団体であっても、他の部門に参加している場合には、大会期間中（予選から本大会）は他のチームの構成員として参加することはできない。
- ③ 監督・コーチは成人（18歳以上で選手の引率責任を果たせる者）であること。又、ベンチスタッフの1名以上は日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者一次・二次講習会受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ（バレーボール）以上、コーチ1~4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。又、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。
- ④ 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導にあたっていると東京都大会実行委員会が認めた者とする。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導する者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
- ⑤ ベンチスタッフは、JVA-MRS に登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。（JVA-MRS に役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要）
- ⑥ 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、今年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
- ⑦ 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。

5. 競技規則

- 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を用いる。混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ユニフォーム複数枚準備できない場合は、男女で靴下の色を変えるか、男子・女子いずれかが、腕か足首に識別用バンドを装着して、一目で判別できるようにすること。
※ハチマキは、ユニフォームに該当しないため、識別用では不可。ただし、ヘアバンドと同様に個人的につけていても問題はない。

6. 競技方法

- 男子16チーム（シード2含む）、女子36チーム（シード4含む）、男女混合16チーム（シード2含む）によるトーナメント戦。

7. 審判員

- 公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

8. 使用球

- 円周63.0±1.0cm 重量210±10g（ミカサボール V400W-L）

9. 表彰

- 第1位：東京新聞杯・メダル・賞状・ボール、TRES賞（大会優勝記念ウェア）※朱字確認
- 第2位：盾・メダル・賞状・ボール

- 第3位：盾・メダル・賞状・ボール

10. 申し込み方法

- 支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは、所定の大会参加申込書を担当競技委員に送付する。また、大会参加費は当日会場で支払う。

11. 代表者会議ならびに抽選会

- ① 日時：令和7年10月7日（火）午後6時30分受付開始
- ② 会場：青少年オリンピックセンター 417号室

※代表者会議には、1チーム2名までの参加を認める。（2名の内、1名以上は監督または成人の代表者とする。）

③ 提出物

大会参加費 6,000円

- 以下の提出物は各支部競技委員へ事前にメール送信
 - 参加申込書（エクセルファイル：都小連HPからダウンロードして使用）
 - JVA-MRS チーム加入選手一覧表
 - チーム写真（2メガまでにする）※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする。加えて、顔映りを良くするため背景は明るくしてください。※プログラム代（¥800）カラーになるため

※混合の申込は男子の学年に○をすること

※送り先：各支部競技委員

メール件名に支部名、チーム名、男・女・混合を明記（例：第1支部 東京 JVC（女））

- 大会当日に提出

参加申込書にあるオーダー表を切って最大試合数分を競技受付に提出。また、最終日にも提出すること。

12. その他

- ① 大会期間中に選手が負傷した場合は、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入していること。
- ② 大会参加までに、選手は健康診断を済ませ、競技出場に支障のないようにすること。
- ③ 本大会男子上位2チーム、女子上位4チーム、混合上位2チームは関東大会へ推薦する（関東大会は日本スポーツ協会認定資格が必要）。
- ④ 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。また、男・女・混合で出場するチームはそれぞれ1名ずつ帯同させること。

13. 本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 競技委員長 加藤 勉

e-mail : tsutomu.kato@tokyo-sva.com

携帯電話：080-6565-4097